

ご先祖様からの大切なお仏壇

お洗濯でリフレッシュ



修復前

宮殿は、ローソクのスス等でまっ黒に汚れています。欄間の彫刻は欠損、色は褪せてしまっています。



漆塗装部分がはがれ、全くつやがなくなっています。金具もサビ、彫刻は欠けて汚れが目立っています。

ご先祖様からの大切なお仏壇

リフレッシュしませんか？

こんな時には

お仏壇の

お洗濯を！

お仏壇も長い間使っているうちに、お掃除の際にキズをつけたり、お線香・ローソクのススや汚れやキズ、塗装のはがれ、または害虫による被害等は避けられません。

お仏壇の次のような箇所をチェックしてください。

- ① 金具が壊れて、戸や障子の開閉が正常に動かない場合。
- ② 木地がそってしまった場合。
- ③ 漆塗りの部分が割れたり、はがれてツヤがなくなっている場合。
- ④ 彫り物が欠けていたり、害虫による被害を受けている場合。
- ⑤ 金箔が汚れたり、はがれて黒い部分が見えてきた場合。
- ⑥ 障子の格子が折れて、紗等が破けてしまった場合。

修復後

宮殿の汚れをとり、金箔を張り付けて復元。彫刻もあざやかに、彩色で色どられ、昔のままに豪華に変身。



製作後百数十年経過の、お仏壇も

こんなに美しく生まれ変わります。



金具は純金メッキをほどこし新品同様に。彫刻も復元されて元通りになります。

チェック!!



お洗濯(修復)をすれば、見ちがえるほどきれいにリフレッシュできます!!

唐木仏壇も、金仏壇同様新品のようにリフレッシュができます。

業界屈指の設備と、優秀な職人により新製品と同様の工程によりお客様のご要望もお聞きしながら丹念にお仏壇の洗い、修復をおこないます。どうぞお気軽にご相談ください。

※お仏壇の修理に関する事は何なりと当店におたずねください。お見積りは無料にてさせていただきます。



日常のお仏壇・お仏具の掃除とお手入れ

お仏壇はこまめに掃除して、常に清浄を保つておきたいものです。掃除を始める前に、まず、ご本尊に合掌し、礼拝します。

大切なご本尊様

は傷んで

おられませんか。

何代にもわたり我々をお守りくださったご本尊様にも思いがけない損傷が見受けられます。本来五体が完全なお姿でお祀りし、そのまま後世に伝える役目が私達にはあります。万一傷んでおられる時は直ちに補修が必要です。当社にお預けいただければ、当時の意匠や技法、素材等を入念に調べたうえ完全な当初のお姿に復元させていただきます。

仏様修復の一例



修復前

後背の中心部が欠損し、台座もこわれ、お鼻も欠けています。



修復後

漆塗装の上、金箔と金粉で仕上げ、美しく復元されます。

ご本尊・お位牌

大切なものですから、手あか等がつかぬよう、毛ばたきで軽くほこりを払うくらいにします。汚れや傷みがひどい場合は、専門家に任せたいほうがよいでしょう。

金箔の部分

汗やあぶらがつかないように手袋をはめ、毛ばたきでほこりを払います。細かい部分は、毛先をほぐした柔らかい毛筆でそっと払います。布等で拭いてはいけません。また手で触れたり、ワックスや水分等は絶対に付けないでください。

漆塗りの部分

金箔の場合と同じで、あぶらをつけたり水



修復前

台座は分解し、蓮台も後背もありません。



修復後

復元後、冠をおのせすれば、全く見違えるほどのお姿になります。

ぶきをしたりするのは禁物です。ガーゼのような柔らかい布やシリコンクロスで軽く拭きます。

金物・金具

お仏壇の扉の金具や、金箔金メッキは塩分を嫌います。汗ばんだ手で触れないようにご注意ください。仏飯器・茶湯器・花立などは、中・底などをていねいに洗い、乾いた布で水気をしっかりと拭きとります。

香炉の灰

香炉の灰は、線香の燃え残りを取り、灰が固まってしまった場合は、ふるいにかけて柔らかくし、マッチの燃えかすなどは常に片づけてきれいにしておきます。

◆全国優良仏壇専門店会加盟店◆

〈仏壇、仏具、神具、寺院用具、墓石〉

創業百余年

佛壇の升谷

本店 [仏壇・寺院用具]
石材部 [墓石展示場]

秋田市大町一丁目4-37
電話 018(824)3181
秋田市寺内蛭根3-23-11
電話 018(863)8284

